

第 56 回日本眼感染症学会

募金趣意書

会長 江口 洋
(近畿大学医学部 眼科学教室)

ご挨拶

謹啓

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、第56回日本眼感染症学会を担当させていただきます、近畿大学の江口洋です。歴史ある本学会を主催する機会を頂き、会員の皆様や関係各位に御礼申し上げます。会期は2019年7月5日と6日で、第53回日本眼炎症学会、第62回日本コンタクトレンズ学会総会、および第8回日本涙道・涙液学会総会と合同で開催するフォーサム2019京都の、最初の2日間となっています。

フォーサム2019京都では、4学会長が意見を出し合い「Diversity and Novel Values by Foursome」をスローガンとしました。4学会は、それぞれ特徴を持つ独立した組織です。それらが合同学会を開催することで、学問的な多様性（diversity）が生まれます。一方で、一つの疾患を違った側面から捉えて、それぞれ個別に議論していることがあり、それらの議論を融合させることで学問的な新しい価値（novel values）が生まれることが期待できます。今回の眼感染症学会は、このスローガンを準拠しています。

初日の特別講演には、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所の国澤純先生に、「次世代シーケンスによるヒト細菌叢解析と健康」をテーマにご講演いただきます。国澤先生は、腸内細菌叢と人健康の関係について、次世代シーケンス技術を用いた多くの研究を実施されています。diversityをキーワードとした、全ての皆様にとって有益なお話が伺えるものと思います。2日目は、眼炎症学会と終日合同で行う試みに挑戦します。眼炎症学会で実施されているThe Great Debate企画も、細菌叢のdiversityと関係するテーマについて合同で行う予定です。まさにdiversityがキーワードの2日間です。一方、薬剤をテーマとした4学会合同シンポジウムも予定しており、他分野の専門家の話からnovel valuesを得て頂けると思います。若手眼科医が、さらなるnovel valuesに繋がる知見を得るかもしれません。分野間、世代間の融合を促進する2日間になれば、と思います。

学会の運営は、参加費をもって賄うべきではありますが、近年の物価高に加えて更に学会発表、教育には多大の費用がかかるのが現状です。質素節約を旨として運営を行い、参加費を集めましてもまだ多額の不足が予想されます。つきましては、学会総会開催の趣旨を充分にご理解頂き、何卒貴社のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

諸費用ご多端の折、誠に恐縮ではございますが、諸事情をご賢察の上、何卒ご高配の程、重ねてお願い申し上げます。

末筆ながら貴社のますますのご発展をお祈り申し上げます。

謹言

2018年9月吉日

第56回日本眼感染症学会
会長 江口 洋
(近畿大学医学部 眼科学教室)



開催概要

1. 学会名称

第56回日本眼感染症学会

※フォーサム2019 京都として、第53回日本眼炎症学会、第62回日本コンタクトレンズ学会総会、第8回日本涙道・涙液学会総会と合同開催

2. 組織構成

会長：江口 洋(近畿大学医学部 眼科学教室)

主管校：近畿大学医学部 眼科学教室

〒589-8511 大阪狭山市大野東 377-2

3. 会 期

フォーサム2019 京都 2019年7月5日(金)～7日(日)

第56回日本眼感染症学会 2019年7月5日(金)～6日(土)、ICD講習会7日(日)

4. 会 場

国立京都国際会館

〒606-0001 京都市左京区宝ヶ池

TEL: 075-705-1234

5. 開催計画の概要

1) 日程表

日 程	朝	午 前	昼	午 後
7月5日 (金)	—	一般講演	ランcheonセミナー	総会 学術奨励賞受賞講演 特別講演、一般講演
7月6日 (土)	モーニングセミナー	合同シンポジウム 一般講演	ランcheonセミナー	合同シンポジウム 一般講演 JAOI 塗抹検鏡 スキルトランスファー
7月7日 (日)	モーニングセミナー	ICD講習会	ランcheonセミナー	—

2) プログラム

特別講演

学術奨励賞受賞講演

シンポジウム

一般講演

ICD講習会

JAOI 塗抹検鏡スキルトランスファー 他

3) 参加予定数

約2,300名(フォーサム2019 京都として)

6. 寄附金募集要項

- 1) 募金の名称 第56回日本眼感染症学会
- 2) 募金目標額 1,500千円(経費総額約 16,536,767円)
- 3) 募金期間 2018年8月1日～2019年7月4日(会議前日まで)
- 4) 寄附金の用途 第56回日本眼感染症学会の準備及び運営の費用に充填
なお、拠出いただきました寄附金は各社が公表する事について了承致します。

5) 寄附金の申込先・振込先

オンラインによる申込受付とさせていただきます。

本会ホームページ (<http://convention.jtbcom.co.jp/fs2019/>) の、[協賛申込] ページより、お申込みください。

<寄附金振込先>

三井住友銀行

金剛支店 普通 4103410

第56回 日本眼感染症学会 会長 江口 洋

(ダイロジユウツカイ ニホンガンケンセンシヨウガツカイ カイヨウ エグチ ヒロシ)

- 6) 税法上の取扱い 寄附金に対する免税措置はございません。

7. 寄附お問合せ先

第56回日本眼感染症学会 運営事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン ミーティング&コンベンション事業部内

〒541-0056 大阪府中央区久太郎町2-1-25 JTBビル7階

TEL : 06-4964-8869 FAX : 06-4964-8804 E-mail : fs2019@jtbcom.co.jp